

## 経営力強化セミナーを開催

本会では、6月12日(水)開催の本会通常総会終了後、同会場にて経営力強化セミナーを開催しました。本セミナーは、本会事業である中小企業人材育成事業の一環として、組合事務局機能の向上および組合員企業の人材育成を図る目的で実施しているものです。

今回は、講師として明治大学政治経済学部 専任教授 森下 正 氏をお招きし、「新時代の中小企業組合に求められる共同事業」をテーマとした講演会を行いました。

講演会では、組合を取り巻く経営環境の変化と生じる課題をチャンスに変える方向性、変化の中で多様化する中小企業組合の目的・役割と実現するための課題と解決策、成功事例に学ぶ組合のあり方、組合活性化に向けて求められる共同事業の創造に必要な取り組みについて説明があり、参加者は皆熱心に耳を傾けていました。



## 令和元年春の叙勲受章者のご紹介

～ 旭日双光章 ～

**瀧山 快助 氏**

(山形県塗装工業組合 理事)

～ 旭日単光章 ～

**齋藤 実 氏**

(山形県環境整備事業協同組合 元副理事長)

この度の受章、誠にありがとうございます。

Coffee  
break

内容は本会職員が自らを紹介するコーナーです。ぜひご一読ください!

Vol.14

総務部 主査 佐藤 康裕

このコーナーは職員の趣味紹介となってしまっているが、個人的に趣味ですとはっきり言えるものはあまりない。ずっと続いているのが、最近ではテレビばかりであるがスポーツ観戦と、これに付随して、かれこれ25年以上スポーツ新聞を愛読していることくらいである。

ネットが発達した現在では、確かにネットニュースの方が早いし、出先でもスマホなどで見る事が出来るので今は新聞を読まない人も多くなっているが、ネットには載らない情報やデータが掲載されることもあり、魅力は色あせることはないと感じる。また、ネットと違い、興味のない分野でも自然と目に入るため、読んで興味を持つこともある。

新元号が平成から令和となり、はや3か月が経った。平成に入り、まもなくバブル経済が崩壊。日本経済が

停滞し失われた20年といわれることもある中、スポーツ界は停滞とは無縁で大きく変化と進化した時代だった。サッカーのJリーグを筆頭にプロ化の波が押し寄せ、野球と相撲が中心だった昭和から多種多様な競技にスポットが当たった。また、女性選手の活躍も多くなった時代でもある。さらにスポンサー、観客、テレビ放送権料は増加し、いろいろなスポーツがショーアップされ華やかになった時代である。今や、プロ野球選手より知名度のあるアスリートも多くなった。

このような中、来年東京五輪が開催される。今年他界した義父は、前回五輪で聖火ランナーの1人を務め、2020年も楽しみにしていたが叶わず。6月のチケット抽選は外れてしまったが、秋にはまだ販売あるようなのでチャレンジする予定である。